

## 住宅取得資金の援助

**Q** : 息子の住宅の建設資金が不足するので、私が援助するつもりですが、贈与税が心配です。どうすればよいのでしょうか。

**A** : 住宅取得資金の贈与の特例を受けると、贈与税が軽減されます。

### 【解説】

親が子供に住宅取得資金を援助する方法はいろいろありますが、大別すると次の3つが考えられます。

#### (1) 住宅取得資金を贈与する方法

住宅取得資金の贈与の特例を受けるための要件を満たせば、1500万円までの部分について贈与税の軽減を受けることができます。この特例の適用を受けると、300万円までの住宅取得資金の贈与には、贈与税がかかりません。

#### (2) 住宅取得資金を貸し付ける方法

「ある時払いの催促なし」や「出世払い」では贈与と認定されてしまいます。課税されないために、金銭消費貸借契約書や借用証を作成し、返済期限や利率を決め、返済は預金口座を通すなどして、客観的証拠を残しておきましょう。

#### (3) 住宅資金を出資し、共有名義にする方法

住宅を共同で購入し、親子の資金の出資割合で所有権を登記すれば、贈与税の心配はありません。

ご質問の場合、詳しい事実関係は不明ですが、まず住宅取得資金の贈与の特例制度を利用されるのがよいのではないのでしょうか。



KIMIYO.I